

令和5年11月6日

生徒の個人情報を含む書類の紛失について

県立入間向陽高等学校において、生徒の個人情報を含む書類を紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

令和5年10月24日（火曜日）、県立入間向陽高等学校において定期考査を実施。

10月27日（金曜日）、職員室において、職員1名が、授業で返却できなかった欠席者2名分の定期考査の答案用紙を教科担当者から受け取った。

10月30日（月曜日）、生徒から教科担当者に答案用紙が返却されていない旨の申し出があり、当該職員に確認したところ、答案用紙が見当たらないことに気付いた。校内を捜索したが見つけられず、紛失が判明した。

2 個人情報の内容

生徒の氏名、出席番号、点数が記載された答案用紙2名分

3 学校の対応

10月31日（火曜日） 当該職員及び管理職で校内を捜索。

11月1日（水曜日）～ 生徒2名及びその保護者に対して事故の経緯を説明し謝罪するとともに、全職員で校内を捜索中。

4 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校において個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。